

## 出産・子育て応援事業の取り組みを

質問者 小川 龍 美

近年、核家族化や地域のつながりの希薄化により、妊産婦や保護者の不安や負担感が大きくなっている。こうした悩みを抱える妊産婦を支援するため、妊娠期と子育て期の支援を一体的に行うワンストップ拠点の整備が求められる。都は、ワンストップ拠点への専門職の配置や、子育て家庭への育児パッケージ（子育て用品等）配布補助事業を打ち出した。町もこれらの事業や出産後にヘルパーを派遣する事業等に取り組むべきと考えるが。